

教科目名	電気法規	担当教官名	この授業の単位種別・1単位の内訳	
対象学科・学年	電気工学科・5年	中井修	()履修単位	(○)学修単位
学期・必選・単位	後期・選択・1単位			
授業の形態	講義		50分授業 × 30回	(30)時間授業 + (15)時間家庭学習
学習目標(授業のねらい) 電気事業法および電気関係法規の規制内容等の知識を身につけるとともに、電気施設管理の基礎を習得することを目的とする。				
授業計画 第1週 電気関係法規の体系、法の目的、 第2週 電気事業規制 第3週 計量法、電源開発に係る法規 第4週 電気工作物の保安に関する法律(1) 第5週 電気工作物の保安に関する法律(2) 第6週 電気工作物の保安に関する法律(3) 第7週 電気設備技術基準(1) 第8週 電気設備技術基準(2) 第9週 電気設備技術基準(3) 第10週 電気設備技術基準(4) 第11週 電気に関する標準規格 第12週 施設管理(1) 第13週 施設管理(2) 第14週 期末テスト 第15週 期末テストの解答、アンケート		内容 電力関係法規の必要性、電気事業の種類と特質、電気事業法目的 電気事業規制の内容、供給約款、電圧と周波数の維持 電気の計量規則、電源三法 電気事業法における保安体制、範囲と種類、保安規程、主任技術者 一般電気工作物の保安、電気工事士法、工業法、電気用品安全法 電気事業法と関係法令の改正 技術基準の種類と規制の内容、技術基準の考え方 総則、用語の定義、電圧の区分、絶縁、接地工事 発電所、変電所、電線路の施設 電気使用場所の施設、国際規格の取り入れ 工業標準化法、原子力関係法規 電力需給、電源開発(負荷曲線から負荷率、需要率、不等率を計算) 電力系統運用、自家用電気施設の保守管理		
【学習・教育目標】	A-6【JABEE基準(d)】			
【関連科目】	電気工学科専門科目全般、電気材料、送配電工学、高電圧工学、電気応用、発変電工学、原子力工学等			
【教科書・教材 および参考書】	電気法規と電気施設管理 竹野正二著 東京電機大学出版局			
【履修上の注意】	実務経験による電気主任技術者資格の取得に必須の科目 授業計画は、学生の理解度に応じて変更する場合がある			
【科目の達成目標】	【評価方法と基準】			
電気関係法令の体系と電気事業法の目的を習得する	理解度を期末テストで評価する(10%)			
電気工作物の範囲と種類について習得する	理解度を期末テストで評価する(10%)			
電気主任技術者制度について習得する	理解度を期末テストで評価する(5%)			
電気関係報告規則と電気用品安全法について習得する	理解度を期末テストで評価する(5%)			
電気設備技術基準の考え方、規制内容を習得する	理解度を期末テストで評価する(10%)			
接地の目的、種類などについて習得する	理解度を期末テストで評価する(10%)			
絶縁抵抗の値、絶縁耐力試験電圧などについて習得する	理解度を期末テストで評価する(10%)			
架空電線、地中電線などの電線路について習得する	理解度を期末テストで評価する(10%)			
低圧、高圧配線工事について習得する	理解度を期末テストで評価する(10%)			
国際規格について習得する	理解度を期末テストで評価する(10%)			
負荷特性を示す負荷率、需要率等の内容を習得する	理解度を期末テストで評価する(10%)			